



オリックス株式会社

ソーラーカーポート のご提案



- ・ 自家発電が可能な次世代カーポート ※1
- ・ 目に見える環境対策によるCSR効果
- ・ 遮熱効果などにより利用者の快適度もアップ



★自家消費による 電気料金の削減効果

太陽光で発電した電気を自家消費することで電気料金が下がります。

★カーポートの効果

夏場は遮熱効果により車内の温度上昇を抑えて利用者の快適度もアップします。CSRや環境への取り組みとしても有効です。

★補助金制度を利用した場合 投資負担の軽減効果

さらに補助金(対象経費の1/3もしくは1/2以内が交付 ※2)を利用すれば、初期負担を軽減できる場合があります。

<事例1：医療法人>

設置容量：130.56kW 補助率：1/2 設備投資額：54百万円（自己負担：33百万円 ※3）
電気料金削減額(年間)：約2百万円

<事例2：大型商業施設>

設置容量：1,048.34kW 補助率：1/3 設備投資額：354百万円（自己負担：254百万円 ※3）
電気料金削減額(年間)：約22百万円

上記事例1、2は、平成26年度補正予算「独立型再生可能エネルギー発電システム等対策費補助金」を利用しました。 ※4

- ※1 太陽光パネルの架台では世界トップシェアを誇るドイツのシュレッター社のカーポート架台を日本の建築基準を満たす設計にカスタマイズしました。デザインは3タイプからお選びいただけます。建築基準法上、簡易な建築物にあたるため、設置するには建築確認申請が必要となります。
- ※2 補助金によって補助率、上限など諸条件は異なります。また交付されない場合もあります。
- ※3 対象設備の総額やkWあたりの設備単価に上限が設けられているため、補助金額は必ずしも「投資額×補助率」にはなりません。事例1はkWあたりの設備単価の上限、事例2は総額の上限を超えたため、補助金額は「投資額×1/2もしくは1/3」よりも少なくなり、上記の自己負担となりました。
- ※4 法定耐用年数内において取得財産を処分する場合は、事前に執行機関へ連絡し、所定の手続きをしなければなりません。

【お問い合わせ先】オリックス株式会社 広域事業部

TEL：043-351-8070（受付時間 9:00～17:00 <平日のみ>）
FAX：043-272-5184 電子メールアドレス：kouiki_biz@orix.jp

solarcarport_1612.pdf

